

香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園の整備説明会の記録

日時：平成30年2月25日（日）10時～12時

場所：香里ヶ丘図書館集会所 参加43人

この記録は、説明会で出されたご質問・ご意見並びに回答の要旨を記したものであり、テーマ毎に編集しています。

1. 説明

- ・図書館の整備について
- ・公園の整備について
- ・市民アンケート等の実施結果について

2. 質疑応答

【新香里ヶ丘図書館の施設・設備について】

Q：「本の道」については、一番北側の部分になるが、わずかでもいいから書架スペースに利用してほしい。ワンフロアの図書館なので、少しのスペースも無駄にしてほしくない。

A：「本の道」に関しては、設計事業者の提案のコンセプトの1つであり、この通路を利用して各コーナーへ移動していただくのに必要と考えています。スペースを有効に活用という考えは、市としても同様の考えです。

Q：談話スペースについて、防音をしっかりしてほしい。

A：談話スペースの防音については、階段は鉄骨造りとなりますが、踏面等は消音性の高い材料を使用することを考えていきます。また、談話スペースの賛否についてですが、図書館に静かな空間を求める方がいる一方で、子連れの方が絵本を読み聞かせるなど、気兼ねなく利用できるような和やかな空間を求める声もあり、そうしたスペースも必要であると考えています。

Q：鉄骨2階建てということだが、壁はALCなのか？

A：これまではALCを使用することが主流でしたが、アスロックという建材も出てきて、アスロックを検討しています。設計事業者の提案では、ガラスを多用したものになっていましたが、蔵書が日光で焼けることなどが懸念され、整形板を採用する予定です。外壁の色については、景観等を考慮しながら検討していきます。

Q：ブリッジの幅はどのくらいか？

A：ブリッジ設置位置なども含めて現在検討中ですが、人、ベビーカー、車いすが対面通行できる1.5m位の幅で考えています。大阪府福祉のまちづくり条例の建築物移動等円滑化基準の1.2m以上よりも広くしていく方向で考えています。

Q：ブリッジ、バルコニーからの転落防止のための柵はどのように考えているのか？

A：建築基準法上では「安全上必要な高さが 1.1m以上にすること」とありますが、1.2m以上の高さにすることを考えています。また、形状については、足がかりになる事がない細かく棧の入ったものや、壁状になったものを考えています。なお、ブリッジは社団法人日本道路協会の立体横断施設技術基準・同解説で高欄を 1.1m としていることから、同等以上の高さを確保することに努めます。

Q：バルコニーの広さはどのくらいなのか？ 公園と図書館を繋ぐ機能の他にどのような利用方法を考えているのか？

A：面積は約 250 m²です。利用方法は花壇の設置や、読書のできるスペースなどを今後検討していきます。

Q：空調吹き出しのデシカント空調の例は、どこにどのように見にいかれたのか？

A：デシカント空調について、快適性や省エネの観点から設計事業者から提案がありましたが、費用対効果について検討した結果、新しい香里ヶ丘図書館ではデシカント空調を採用せず、一般的な天井カセット型や天井埋込型の空調を採用します。また、設計事業者からの提案で閲覧室の吹抜けを計画していたため、床からの吹き出し空調も予定していましたが、維持管理面やライフサイクルコストなどを踏まえ、吹抜けを不採用としたことから、こちらについても採用しません。

Q：図書館開館時間前の待機スペースはどこになるのか？

A：再開館後の運用で検討していきます。

Q：図書館の床材について、カーペットは埃が溜まりやすく、汚れが落ちにくい。靴音を吸収して汚れが取りやすいものを採用してほしい。

A：今後実施設計で選定していきますが、機能性や安全性を考慮して選定していきます。ご意見のとおりタイルカーペットは埃を吸収し、溜まりやすいデメリットがありますが、消音性に効果があり傷んだ場合の取り換えや洗濯が容易であるなどメリットがあることから、総合的に判断して選定します。

Q：図書の無断持ち出しを防ぐゲート（BDS）の位置はどこになるのか？ 利用者数のダブルカウントは防いでほしい。

A：配布資料「香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園の整備について」の 3 ページ「1 階平面図」で説明しますと、授乳室とトイレの間に設置する予定です。

Q：配布資料「香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園の整備について」の 3 ページ「1 階平面図」に、「レファレンス」という言葉が 2 箇所出てくるが、その意味は？

A：レファレンス用の図書を配架する場所と、受け付けをするカウンターという意味です。

Q：書庫の広さはどのくらいか？ 十分な広さは確保しているのか？

A：約 46 m²を予定しています。書庫内の書架は移動式書架を予定しており、約 4 万冊以上の図書が収納可能となります。

Q：2階集会室の暑さ防止には、屋上を芝生で緑化するのがいいのではないか？

A：屋根の勾配屋根部分の素材はフッ素樹脂鋼板という金属製の屋根葺き材、屋上の平滑な部分については、シート防水を施す予定です。1階の屋根で2階のテラス部分については、アスファルト防水を施す予定です。これらの採用については、断熱効果も踏まえています。天井には断熱材を施すほか、窓ガラスについても、熱線吸収ガラスという遮熱性のあるものを採用する予定です。芝生で緑化することについては、芝生そのものの維持管理が難しいことや、特に防水面において、雨漏りの原因に結びつくことが考えられ、採用しがたいと考えています。

Q：1階平面図に色々なコーナーの名称があるが、各々のコーナーの説明をしてほしい。

A：対面読書室は、目の不自由な人に対して、音訳協力者が資料を読むというもので、そのための部屋となっています。軽読書コーナーは外の風景を見ながら、読書をしてもらうコーナーとなります。AV コーナーは DVD ビデオを視聴できる機械が置いてあるコーナーです。レファレンスコーナーは、辞書や辞典を置いてあるコーナーです。自習コーナーは自学自習ができるものにしていく予定です。ブラウジングコーナーにつきましては、新聞・雑誌を広げてご覧いただくコーナーとしていきます。現在の香里ヶ丘図書館の座席数は約 40 席位で、狭いスペースで窮屈な感じで利用していただいておりますが、新しい香里ヶ丘図書館では、現在の座席数よりも数を増やし、ゆとりを持たせた読書環境にしていきたいと考えています。

Q：ソーラーパネルについては、検討の結果次第では設置しないこともあるのか？

A：現状では、2階の倉庫等があるエリアの上の屋上部分に設置を検討しています。売電の予定はありません。費用対効果やスケールメリットを検証した上で、設置をするのかを含めた検討を進めていきます。

Q：駐車場の位置について、北側に設置という意見もあるが、南側の設置でいいと思う。緑を見ながら読書をするというコンセプトを実現するには、駐車場は南側に設置するべきである。北側に駐車場を設置しようとするれば、相当な高さの段差を解消しなければならない。

A：駐車場の位置は、図書館と公園を一体的に利用することや、「緑を眺めながら読書ができる」ことを考え、敷地の南側、商業施設側に整備します。現状の道路面と南側の地盤面では高低差がありますが、敷地内においてスロープを設け駐車可能なスペースは平ら滑になるよう整備していきます。駐車場整備により市道を部分的に切り下げることや、

商業施設の駐車場と近接していくことなど、心配することもあるかと思いますが、市道管理者と十分協議し、違法駐車や事故防止の対策を講じる設計を進めるとともに、運用後についても対策に努めていきます。なお、市道切り下げ面積は5m×5mの約25㎡で切り下げた両側の歩道に車が進入しないようバリカーを設置するなどを検討していきます。また、現在の市道切り下げ部分は、周囲と同様の横断防止柵を設置し、歩道の形態に戻します。

Q：駐車場について、図では各区画の大きさが違う。小さい区画は軽自動車専用か？

駐車場スペースの図の左上に大きな四角いスペースがあるが、何のスペースか？ デッドスペースなら、駐車場の区画の配置を変更したら、もっと多くの駐車が可能ではないか？

A：建物入口に近い広い区画については、障害者用の駐車場、図右側の商業スペース側の区画については、軽自動車専用と考えています。駐車場の図の左上の四角いスペースについては、電気設備のキュービクルを設置する予定です。図の障害者用駐車場の並びの一番東側の区画は、図書運搬の巡回車が駐車する区画にする予定です。

意見：駐車場について、駐車場の出入口が商業施設の駐車場出入口と隣接しているのは危険である。十分な安全対策をお願いしたい。

意見：以前の説明会で要望した「図書の開架冊数を増やしてほしい」「公園と図書館をつなぐブリッジの本数を減らしてほしい」「屋上の広場の計画をやめてほしい」といった住民の声を反映した姿勢を今後も持っていただきたい。

意見：10年先、20年先の市民に喜ばれるような図書館にしてほしい。公園も同じである。

【新香里ヶ丘図書館の運営について】

Q：集会室利用は有料か？ 無料になる条件は？

A：集会室の有料化については、公平性の観点から生涯学習市民センターの利用方法に準じて有料としていきます。行政利用や読書会などの図書館主催利用については無料にする考えです。

Q：「香里ヶ丘ギャラリー」について、どのようなものを考えているのか？

A：香里ヶ丘ギャラリーについて、香里ヶ丘に関する写真などの展示のほか、そうした催事がないときは、他の施設などからのポスター掲示などを行うことを考えています。

Q：歴史コーナーについて、ギャラリーと同様の展示を前提としているのか？ それとも文献の展示を考えているのか？ それとも博物館ではないので、そういうものは設けないということなのか？

A：枚方地域コレクションは郷土資料で、香里ヶ丘のみならず枚方市について記述されているものは積極的に収集していきます。香里ヶ丘関係の資料については、香里ヶ丘図書館でできるだけ収集していきたいと考えています。戦争に関する石柱や木材などを香里ヶ丘図書館で展示することは考えていません。

Q：書架の「健康コーナー」に「認知症コーナー」は設置するのか？

A：認知症コーナーの設置については、検討していきます。

Q：図書館駐車場の無料化をお願いしたい。

A：駐車場については、市全体として「有料化についての考え方」をお示ししており、その考え方を踏まえて検討していきます。

Q：指定管理者制度が直営と比べて、どのようなメリットがあるのか？

A：図書館への指定管理者制度の導入について、直営よりも指定管理者がいいと言っているわけではなく、直営の中央図書館と指定管理者が運営する分館が連携しながら、図書館サービスの向上に努めていきたいと考えています。

Q：指定管理者制度や委託については、最近入札や応募する業者が少なくなっていると聞いている。図書館が金儲けの場所になるのは困る。指定管理者と直営とで比較できないので、新しい香里ヶ丘図書館は直営で運営すべきである。

Q：香里ヶ丘図書館の閉館イベントの写真展、歴史講演会は、掉尾を飾るに相応しい行事であった。こうした行事は直営でこそできた行事ではないか。指定管理者制度の導入には反対である。

A：指定管理者制度については、「香里ヶ丘図書館建替え基本計画」で示したとおり導入を進める考えです。また、先行導入館の蹉跎・牧野図書館でも歴史講座など開催しており、直営でないと実施できないというものではありません。

意見：香里ヶ丘地域の歴史資料について、収集するだけでなく、利用できるようにするのが大事である。一番身近な香里ヶ丘図書館で資料が使えるようにしてほしい。

【今後の図書館建替えの進め方について】

Q：1階が完成したら開館すべき。1階の開館と2階の内装工事は並行して進めればよい。休館期間はできるだけ短くすべき。

A：安全第一で工事を進めていきます。現図書館を解体して初めて老朽化している図書館北側の擁壁の工事を行うことができ、新設する前に施工する必要があります。また、部分開館についてですが、1階部分だけ先に開館することになると、建築基準法上、仮使用の手続が必要となります。部分開館して1階で火災が発生した場合、工事中の部分を避けて避難できるようにしなければならないなど対策が必要となります。当初の予定より

工期が延びる上に、新たな費用が発生する可能性があります。スケジュールどおり進める考えです。

Q：資料の基本設計概要だが、内部での検討に司書の意見が反映されているのか？ 設計事業者と市の上層部だけで決定していないのか？

A：基本設計概要の書架レイアウトなど、様々なところに司書の意見は反映されています。今後も引き続き司書の声や意見を聴取していきます。

Q：説明会はこれからも開催してほしい。図書館内部や公園の設計に関して、まだまだ意見があると思う。実施設計がまとまる頃に説明会の開催が必要。個別に意見を聞くということだが、どういった意見が出ているのか他人にはわからない。どのように図書館が建てられていくのか、後世の検証に耐えられるようにしておくべき。

Q：書架レイアウト等図書館の内部について、適当な時期に説明会を実施してほしい。

A：新図書館の内部については、この説明会でお示ししています。なお、説明会については、今回を最後とします。書架など図書館の内部については、今後も日常的にいただいたご意見やこれまでの運営実績などを踏まえて決定していきます。

【香里ヶ丘地域の活性化と分室見直しについて】

Q：香里ヶ丘の活性化について、この地域だけ整備しても香里ヶ丘地域全体の活性化にはつながらない。周辺分室の廃止はしないでほしい。

A：分室の廃止については、釈尊寺、茄子作、東香里の3分室のことをおっしゃっていると思います。利用状況、圏域の関係から「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方」を平成29年5月にお示ししていますが、策定前にはご意見もいただいています。枚方市についても人口の減少、それに伴う税収の減少が見込まれており、また、インターネット予約や健常者に対しても有料ですが宅配サービスも実施しています。そうした点も含めて見直しの方向性をお示ししました。なお、氷室分室については利用者数は少ないですが、菅原、津田の両図書館から離れた場所にありますので、廃止の対象とはしていません。

Q：拠点がたくさんあるというのが枚方市立図書館の特色である。分室廃止は反対である。

Q：昭和47年8月に「こどもの本をひろめる会」が本を増やしてほしいという要望を出した。それをきっかけに専門委員会が立ち上がり、翌年の2月には図書館計画報告書が完成し、3月に枚方市立図書館条例が議会で可決された。枚方市立図書館の整備は自動車文庫、分室、分館、中央図書館という順序で行われた。市民が声を上げ図書館が作られ、市民が運営に関わっていた。

A：枚方市立図書館が整備されていった過程については十分に認識しています。しかしながら全ての施設を維持できるのかを考えますと、限られた財源の中で、今後の世代に負担を残さないようにしなければなりません。「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基

本的な考え方」をお示しして、分室の閉室に関しては、現在各地域で説明をさせていただいています。ご理解いただきますようお願いいたします。

【香里ヶ丘中央公園の整備について】

Q：旧バラ園について、民間事業者からの提案では芝生広場だったが、反対意見が多かったため芝生広場の採用をやめたのか？

A：「芝生の管理は大変」とのご意見をいただいています。芝生ではなくクローバー等を植えたみどりの広場を考えています。

Q：この地域にお住いの方が、緊急災害時はバラ園や広場に一度集まってから避難所に行くという決まりにしていると言っていたのだが、市側は把握しているのか？ こうした点の意見聴取をしていくのか？

A：緊急災害時の広場については、クローバー等を植えたみどりの広場を考えていますので、災害時に活用できると考えています。

Q：例えばバスケットボールのゴールだが、賛否がはっきり分かれているものがある。意見の調整はどのように行うのか？

Q：配布資料「香里ヶ丘図書館建替えと香里ヶ丘中央公園整備に関するアンケート等の実施結果」を読むと、「要望が必要です」「地域全体の意見があれば検討します」などの回答が記されている。市民の意見を聞くのは必要と考える。市側は要望をもらうという対応を行うのであれば、どのように進めていくのか？

A：バスケットボールのゴールの設置については、「賛成」「反対」の正反対の意見があります。個人の意見ではなく地域の方の総意がどうなのか、自治会や地域コミュニティ協議会等でお話いただいて、要望していただけたら、市側で対応していきます。

Q：中央公園に関しては、基本設計さえない状態である。市民に基本設計、実施設計を示す必要がある。説明会をこれからも開催してほしい。

Q：プレーパークを検討している区域は、野鳥がたくさん生息しているところだ。生物多様性ということなら、こういうことも配慮して整備をしてほしい。配布資料で「生物多様性空間として樹林地を保全」としている区域もタヌキや野鳥が生息する区域。樹木の剪定や伐採をする際には、樹木調査をしてほしい。生物多様性を維持する剪定や伐採をしてほしい。動植物との共生を。

A：香里ヶ丘中央公園の整備は大規模なリニューアルを行うものではありません。整備内容の中では旧バラ園が緑の広場になるというのが大きな変更で、それ以外は大幅な変更はありません。そのことから、基本設計は行わず実施設計を進めていき、工事の内容が決まりましたら、コミュニティ、自治会に説明させていただき、必要に応じて工事説明会を開催します。また、北側の樹林地でプレーパークを実施することで特別に樹木を剪定・伐採することは考えていません。公園全体としては通常の管理作業として剪定・伐採を

行います。生物多様性空間についても同様です。

Q：プレーパークについて、現在桑ヶ谷公園隣接地で試行しているものは無料だが、将来、有料になることはないのか？

A：プレーパークについて、URが所有している桑ヶ谷公園の隣接地において無料で試行しています。こちらの用地は市へ寄付していただく予定で、その後も引き続き実施していく予定です。香里ヶ丘中央公園でプレーパークを実施するのは決定ではありません。桑ヶ谷公園隣接地での試行をしていくなかで、事業者がプレーリーダーの養成をしていき、その後いろいろな場所で実施していただけたらと考えています。その候補地のひとつとして香里ヶ丘中央公園を事業者の方と協議をしながら進めていきたいと考えています。

【香里ヶ丘中央公園の樹木について】

Q：シンボルツリーはアラカシの木か？

A：シンボルツリーについて、公園の整備構想案において、アラカシの木を公園のシンボリックな存在としていますが、シンボルツリーは決めていません。

Q：公園についてはニセアカシアや古木については、徹底的に伐採すべきである。10年先、20年先の市民に有益に使ってもらえるようにすべき。

A：伐採した樹木については、必要に応じて補植を行います。その際は、伐採した樹木と同種のを考えています。樹木の種類についてご意見があれば、伝えていただけたら参考とさせていただきます。

Q：どの樹木を残すのか？ 残す樹木にテープを貼ってほしい。

A：今後の公園整備の計画において、伐採する樹木が決まりましたらテープを巻くなどして周知します。

Q公園の街灯は、樹木も夜は眠るらしいので必要最小限にしてほしい。

A：公園の街灯については、実施設計で検討します。